

両国中学校生活のしおり

☆ 墨田区立両国中学校の校訓・教育目標

“風雪に耐えよ”の校訓のもと

- ◇ 文武両道
- ◇ 伝統と品格
- ◇ 世界に羽ばたく両中生

☆教育目標を達成するため、次の生活目標を心掛けて学校生活を送りましょう。

両中の生活目標

1. “風雪に耐えよ” 誇り高き両中生になろう。
2. 社会ルールや学校のきまりを守ろう。
3. 品格のある身だしなみをしよう。
4. 明るくさわやかな挨拶をしよう。
5. 注意を受けたら、感謝の気持ちを持ち、すぐに改めよう。
6. 自分がされていやなことは、他人にはしない。
7. 違いを認めあい、自分の良さを発揮し、協力して生活しよう。
8. 人の話はしっかり聞き、自分の意見は堂々と言おう。
9. 時、場所、相手をわきまえた行動や言葉遣いができるようにしよう。
10. 時間を大切にし、5分前行動を心がけよう。
11. 授業時間と休み時間のけじめを付けよう。
12. 委員会や係、清掃など人のために役立つ活動は進んで行おう。

☆生活のきまり

1 登下校について

- ① 早寝早起きを心掛け、朝食を食べて登校しよう。
- ② 交通ルールやマナーを守り登校しよう。
- ③ 基本となる通学路を家族と確認しておこう。
- ④ 原則として標準服で登下校しよう。
 - ・最終授業が体育の場合、体育着で下校してよい。
 - ・土曜授業で体育の授業がある場合には、体育着で登下校してよい。
 - ・登下校時は、ジャージはカバンにしまう。
- ⑤ 登校時間を守ろう。(8:00~8:20)
 - ・8:00より前に登校しない。やむを得ず8:00より前に登校した場合は、1階多目的室で静かに自習し、待機する。
 - ・8:25を過ぎて教室(朝礼の日は体育館・格技室)に入ると遅刻になります。
- ⑥ 使用する門は、正門(校庭側の門、西門)と東門とします。登下校の時間以外は正門・東門は施錠されているので、正門の扉から出入りする。扉を開けた後は、必ず施錠されたことを確認すること。
- ⑦ 登下校時の自転車の使用は禁止です。自転車を使用した場合は、自転車は預かり、保護者に取りに来てもらいます。
- ⑧ 登下校は、横に広がらず、落ち着いて移動しよう。
 - ・学校南側の緑道は、2列で並んで前の人を追い抜かずに移動すること。
 - ・公共交通機関(電車・バス等)では、かばんは前に抱えて他の利用者につぶけないようにする。車内では静かにすること。
- ⑨ 登下校時には、お店や自販機で何かを購入したり、飲食をしたりしない。
- ⑩ 玄関では、お互い元気にあいさつをしよう。

2 欠席・遅刻・早退の届け出について(必ず学校に連絡すること。)

欠席・遅刻・早退等の連絡方法

- ① すぐーる…随時入力、送信できます。(8:10までに連絡をお願いします。)
- ② 電話…7:45以降に保護者が連絡するようにお願いします。

遅刻した場合

正門よりインターホンを押して、学年、組、名前を伝え、扉を開錠してもらう。扉を閉めたら鍵がかかっていることを、必ず確認してください。職員室に寄り、遅刻者名簿に記入すること。

3 朝読書・朝学習について

- ① 朝読書・朝学習は8:20に準備を完了し、8:25~8:35は静かに集中して取り組もう。
- ② 朝読書は家から持参した本か、図書室で借りた本を読みます。
 - ※雑誌、マンガ、攻略本、写真集、教科書などは禁止とします。
- ③ 朝学習の時間は、用意された教材に取り組もう。
- ④ 不定期に朝読書・朝学習以外の活動も入ります。

4 朝の学活(8:35~)について

- ① 学級委員から本日の予定と連絡があります。担任または副担任の先生の話があります。1日の予定などをしっかりと聞き、必要であればメモを取ろう。
- ② 提出物の回収がありますので、期日を守り、朝のうちに担任の先生に提出しよう。
- ③ 現金や貴重品は、登校後すぐに担任の先生に預けよう。

- ④ 配布物は必ず目を通そう。保護者向けのものは、その日のうちに保護者へ渡そう。

5 授業について

- ① 始業合図と同時に授業ができるように、2分前には着席しよう。
生徒手帳の時程表を確認しよう。
- ② 授業は正しい姿勢で熱心に受け、学習に前向きに取り組もう。
授業態度、持ち物に気を付けて、発言・発表、宿題等にも意欲的に取り組もう。
- ③ 始業後、5分たっても先生が来ないときは、学級委員が職員室に連絡しよう。

6 休み時間（10分間）、昼休み（15分間）について

- ① 次の授業の準備をしてから休み時間に入ろう。特別教室への移動は速やかにしよう。
- ② 校舎内でふざけたり、走ったりしない。
- ③ ケガや思わぬ事故・トラブルが起きた場合は、すぐに先生方に連絡しよう。
- ④ 他学年のフロアへ行かない。（特別教室の授業や、教科係などの仕事がある場合を除く）他クラスの教室に入らない。
- ⑤ 物の貸し借りをしない。（教科書・体操着・授業で使う道具など）
- ⑥ 自席を離れるときは、水筒、体育着、タブレットなどを出したままにしない。
- ⑦ 昼休みは、指定された曜日に学年ごとに校庭でボールを使用して遊べる。使用するボールはバレーボールのみで、足でけってはいけない。ボールを借りる時は、名札を提出し、使い終わったら借りた本人がボールを返却し、名札を受け取る。
- ⑧ 昼休みに図書室も開放されます。本を読んだり、借りたり、有効に利用しよう。

7 職員室への入り方

- ① かばん、コート等は廊下に置き、服装を正し、
「失礼します」「〇年〇組の・・・です」「・・・部の・・・です」
（目的の先生が見当たらないとき）「・・・先生いらっしゃいますか」
（目的の先生がいらっしゃるとき）「・・・先生お願いします。」
「失礼しました」と正しい言葉で入退室しよう。
- ② 用事のある生徒は出入り口で先生の名前を呼び、廊下で用事を済ませる。

8 給食について

- ① 授業が終了したら、手を洗い、すみやかに準備を始めよう。4時間目終了10分後には「いただきます」ができるようにしよう。
- ② マナーを守り食べよう。食べ終わっても席を立ったり教室から出ない。ただし、何か事情のある場合は、必ず担任の先生に連絡しよう。
- ③ 時間内に食べ終わるようにし、片付けも協力して行おう。

9 帰りの学活について

- ① 授業が終わったら、すぐに帰りの学活の準備をしよう。
- ② 教科係は昼休みまでに、明日の授業の持ち物や連絡をホワイトボードに書こう。
- ③ 集配係は職員室の配布棚を確認し、担任の指示に従って配布物を配ろう。
- ④ ロッカーへ置いて帰ってよい学習道具以外は持ち帰ろう。

10 清掃について

- ① 帰りの学活終了後、全員で机と椅子を移動してから清掃分担箇所に行こう。
- ② 清掃が終わったら、班員全員で担任(担当)の先生に報告し、挨拶をして解散しよう。

11 放課後の活動、下校について

- ① 部活動や学習・作業などで学校に残る場合は、居残り届け(職員室、配布ロッカー上)に記入し、顧問または担当の先生に押印してもらい、職員室前の所定の場所に提出しよう。
- ② 活動のない生徒は速やかに下校しよう。
- ③ 活動のある生徒は、荷物を全て持ち、速やかに活動場所に移動しよう。活動中・活動後は、教室や学年フロアには戻らないようにしよう。
- ④ 活動が終わった生徒は、担当の先生と挨拶し、速やかに下校しよう。
- ⑤ 最終下校時刻(18:00)を守ろう。(18:00には門から出る。)
- ⑥ 活動の優先順位は次の通りとする。(学校行事 → 委員会活動 → 学年行事 → 学級活動 → 部活動)
- ⑦ 帰宅途中の寄り道や買い食いは、絶対にしない。

12 部活動について (11の内容は部活動でも守ること)

- ① 部活動は、その他の全ての学校生活が優先され、その後に活動しよう。
(清掃や委員会などに取り組んだ後に、部活動を行うこと。)
- ② 1年生は仮入部期間を有効に使い、3年間継続できる部活動を探そう。
- ③ 「入部届け」(1年生)「継続届」(2・3年生)を提出すると、本入部になります。
- ④ 退部する場合、退部届を提出します。
- ⑤ 学校の決まりや、各部の活動方針に従い取り組もう。
- ⑥ 活動が終了したら施設・教室等の片づけ・清掃を行おう。
- ⑦ 貴重品を預けている場合は、受け取ってから解散の挨拶をしよう。(休日も同様)
- ⑧ 各部活動でミーティングを行い、警備員さんに挨拶をして下校しよう。
- ⑨ 活動についての連絡は、職員室前の部活動連絡板を見て確認しよう。
- ⑩ 活動時の服装は、学校指定の標準服・体育着、又は部活毎に指定されたユニフォーム、部活着とします。
(体育の授業や、終学活等でユニフォーム、部活着を着用しないこと。)
- ⑪ 会議(委員会等も含む)のある日の活動は、会議が終了してから行う。会議終了までは、顧問が指示した場所で静かに待とう。
- ⑫ 大会・発表などの前は、職員会議の承認を得て、18:30最終下校を認めます。
- ⑬ 以上のきまり(11のきまりを含む)が守られない場合は、活動停止等の措置があります。

13 校外生活について

- ① 家庭学習をやる習慣を身に付けよう。
- ② 家族の一員として、家の仕事(手伝い)に取り組もう。
- ③ 忘れ物がないように、メモを見ながら翌日の準備をしよう。
- ④ 外出するときは用件、行き先、帰る時刻などを家族に伝えよう。
- ⑤ 華美な服装や繁華街への外出、夜間の外出は控えて、犯罪に巻き込まれないようにしよう。
- ⑥ 4時間目以降の授業がない日で、指示がある場合には、15時30分までは自宅学習をしよう。

14 学校タブレット、SNS等の利用について

- ① 学校のタブレットの「3つの約束、10のルール」を守ろう。
- ② 「SNS両中ルール」(令和7年度改定)を参考に家庭でルールを決め、保護者の指導に従おう。

☆身なりのきまり

1 両国中学校における「身なりのきまり」【服装、頭髪、持ち物】の基本

・教育目標「伝統と品格」を達成するため、両国中学校の生徒にふさわしい身なり等の基本を定めます。

「両国中学校の生徒にふさわしい」とは、

- ①健康的で清潔感があり、公共の場にふさわしいものであること。
- ②学習や運動に適したもので、機能的であること。
- ③華美でなく流行に流されることなく、端正であること。
- ④高価なものでなく、経済的であること。

2 定期的に身だしなみチェックがあります。普段から自分で整えるよう心がけましょう。

1 服装

冬服の期間は11月1日～4月30日、夏服の期間は5月1日～10月31日とし、この期間の式、朝礼、集会等はそれぞれ冬服、夏服を着用する。(気候により、期間変更あり)

① 標準服 I 型 上着+ズボン

冬服は黒の詰めえり、長ズボン、Yシャツ(胸に両中マーク入り)

夏服は白いYシャツのみ

ベルトは飾りのない黒の革製のものを使う。

ズボンはだらしなくはかない。

II 型 上着+スカート

冬服は紺のセーラー服

夏服は白のセーラー服 (共に学校指定の物)

スカート丈は膝が完全に隠れるようにする。短くしない。

III 型 II 型の上着+ズボン (II 型・III 型の着用については、日ごとに選択ができます。)

※登下校は、標準服 (冬服、又は夏服) を着用すること。

登下校、校内生活の服装について (一番外側に着るもの。中にセーターを着用するのは通年可)

	標準服	セーター	ジャージ (上)	コート
登下校	○	△※ ¹	△※ ²	○※ ³
校 内	○	○	○	×

※1 I 型は、夏服期間中のみ可。II・III 型は温度調整が難しいため、通年着用可。

※2 最終授業が体育の場合、上下体育着で下校してよい。土曜授業で体育の授業がある場合には、上下体育着で登下校してよい。その他の通常登校の場合は、ジャージはカバンにしまう。

※3 冬服を着用して、さらに寒い場合に着用可。着脱は学年のオープンスペースで行う。

② 肌 着 上着(Yシャツ、白のセーラー服)の下には肌着を着用する。肌着は無地のもの、華美でなく目立たない色のものとする。

③ く つ 下 白・黒・グレー・紺の無地のものを使用する(くるぶしソックスは禁止とする)。ワンポイントは可とする。寒い場合は黒のタイツ (または黒のレギンス、スパッツ) を使用してもよい。

ただし、式 (入学式、卒業式、始業式、終業式・修了式) では白のくつ下で統一すること。

④ 防寒着等

・セーター等 寒い場合、無地 (胸のワンポイント可) の黒・紺・グレーのスクールセーター・スクールカーディガン・スクールベストを着用してよい。また、セーター等のみの服装で教室内外を生活してもよい。

ただし、式等(入学式、卒業式、始業式、終業式・修了式等)では、セーター等は標準服の下に着用する。

・コート コートは黒・紺・グレーのPコート・ダッフルコートとする。着用は登下校のみとし、各学年フロアのオープンスペースで着脱する。

・マフラー・手袋 華美でないもの。着用は登下校のみで、各学年フロアのオープンスペースで着脱する。

2 頭 髪

いずれの髪形も、学習、学校生活に適したものを心がけること。

- ・前髪はまゆ毛程度で目にかからない長さにする。
- ・整髪料、脱色、染色、パーマ等（縮毛矯正を含む）の加工はしない。
- ・特徴的で奇抜なカット（極端な段差のついた髪型など）にはしない。
- ・まゆ毛をそったり、抜いたりしない。
- ・髪の毛が肩についた場合は、2つか、後ろで1つに結ぶ。髪の毛が肩につかない長さでハーフアップに結ぶことは可とする。ヘアピン・パッチンどめは黒、ヘアゴムは黒、グレー、紺、濃い茶色のものを使用し、不要なヘアアレンジはしない。プールの授業後や、安全面、衛生面で頭髪をまとめた方がよいときは先生の指示に従う。

3 持ち物

- ① **靴** **通学靴** 白・黒・紺を基調とする運動靴(運動にふさわしい靴)か、黒の革靴とする。
華美なものや高価なもの、ハイカットシューズは使用しない。
上履き 学校指定の色別運動靴(1年生：赤、2年生：青、3年生：緑)
かかとに名前を書く。かかとを踏まない。
- ② **かばん** 登下校時は学校指定の両中バッグ、サブバッグを使用する。さらに入りきらない場合は、紺または黒（無地）のエコバッグの使用を可とする。登下校時は、プールバック等はサブバックに入れること。
バッグに落書きをしない。バッグの内側には必ず名前を書く。バッグには目印となる小型（定期入れぐらいの大きさ）のキーホルダーを1つ付けてもよい。
- ③ **不要物** 学校生活に必要な物はない物をもってこない。【玩具、ゲーム類、飲食物、アクセサリ類(ピアス、指輪、ミサンガ、ネックレス等)、携帯・スマホ等、モバイルバッテリー】
- ④ **忘れ物** 教科の忘れものをした場合、教科の先生に申し出て指示をうける。
(原則、物の貸し借りはしない)
- ⑤ **持ってきてよいもの**
 - ・腕時計…時計機能のみで、華美でないもの。音が出ないようにする。紛失や盗難被害に遭わないよう、自己管理すること。(テスト中の使用については別できまりを設ける)
 - ・汗ふきシート…無香料のもの。使用後のゴミは各自が家に持ち帰ること。
 - ・リップ・ハンドクリーム…薬用で、無色・無香料のもの。
 - ・日焼け止め…無色・無香料で塗るタイプ（スプレーではないもの）のもの
⇒いずれの持ち物も、場所と時間を考えて使用すること。授業中や、授業準備に間合わないような使用はしないこと。

※安全面の理由でスマートフォン等を持ってくる場合

- ・事前に保護者が学校に連絡し承認を受けること。
- ・登下校中、スマートフォン等は記名した巾着袋に入れ、かばんにしまうこと。
- ・登校したら職員室のロッカーに、袋に入れた状態で預け、下校の際に受け取る。
- ・保護者に連絡が必要な場合は、職員室で操作・通話する。
- ・登下校中は、緊急時のみ使用すること。

☆きまりが守られない場合

- ・不要物等は学校で預かり、保護者に返却します。
- ・身なりのきまりについて、その場で直せるものは直してから教室に入る。その場で直せないものは、家庭で直してから登校する。
- ・繰り返し指導を受けている場合は、家庭での指導をお願いします。

※宗教上、健康上などの理由で、このきまりが守れない場合は、担任の先生に相談してください。

両中学生のしおり

墨田区立両国中学校

〒130-0015 墨田区横網1-8-1

TEL 03-3625-0361

FAX 03-3625-0938

年 組 番 氏名